

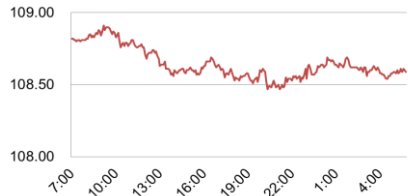
<為替四本値>

Time	CCY	USD/JPY	EUR/USD	GBP/USD	USD/CHF	EUR/JPY
TKY	Open	108.86	1.1142	1.2216	0.9917	121.29
	High	108.95	1.1146	1.2221	0.9922	121.38
	Low	108.57	1.1133	1.2120	0.9906	120.91
	Close	108.64	1.1143	1.2165	0.9908	121.09
LDN	Open	108.64	1.1136	1.2147	0.9917	120.98
	High	108.70	1.1160	1.2190	0.9917	121.09
	Low	108.46	1.1133	1.2136	0.9892	120.89
	Close	108.64	1.1138	1.2150	0.9914	121.00
NY	Open	108.51	1.1152	1.2175	0.9897	121.01
	High	108.70	1.1161	1.2185	0.9917	121.18
	Low	108.46	1.1138	1.2136	0.9892	120.97
	Close	108.59	1.1155	1.2148	0.9903	121.13

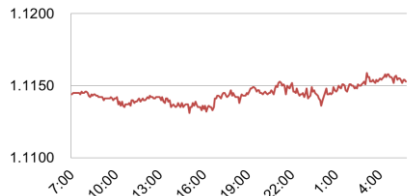
(Refinitivデータを元に当行作成)

<為替相場推移>

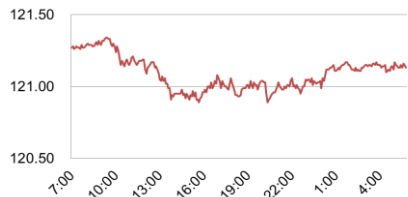
USD/JPY



EUR/USD



EUR/JPY



(出所)Refinitiv

<為替相場概況>

FOMC を控え、ドル円は108 円台後半で上値重く推移

東京市場のドル円相場は108.86で寄り付いた後、高値108.95まで上昇した。その後日銀が金融政策の据え置きを決定し、フォワードガイダンスも変更しなかったことを受け、ドル円は下落に転じた。あわせて公表された展望レポートで消費者物価指数やGDP成長率の見通しが下方修正されたことも一因となり、ドル円は下げ幅を広げた。海外時間には、米中通商協議を巡り、トランプ大統領が中国側をけん制する発言をしたことから(後述)、米中交渉の先行きに対する懸念が高まり、リスク回避的な円買いが強まった。米PCEデフレータが市場予想を下回ったこともあり、ドル円は安値108.46をつける場面がみられた。その後は、米長期金利の上昇や、市場予想を上回るCB消費者信頼感指数が好感され、ドルは買い戻しが優勢となった。終盤にかけては、翌日のFOMCの結果公表を控えて様子見姿勢が強まり、ドル円は108.59で引けている。

トランプ大統領は「中国の問題は彼らが約束を果たさないことだ」とし、「われわれは素晴らしい合意を結ぶか、全くの合意なしかどうかだ」と述べた。

(Bloombergデータを元に当行作成)

<金利市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	無担保コールO/N	-0.071%	+0.001%
日	ユーロ円金利先物	99.975p	-0.005p
日	円-LIBOR 6ヵ月	-0.03400%	-0.00267%
日	円-TIBOR 6ヵ月	0.12636%	±0.00000%
米	米国FF Rate	2.40%	±0.00%
米	米国TB 3ヵ月	2.0592%	-0.0404%
米	USD-LIBOR 6ヵ月	2.19163%	-0.00462%
ユ	EURIBOR 6ヵ月	-0.35500%	-0.00400%
英	GBP-LIBOR 6ヵ月	0.81125%	+0.00125%
瑞	CHF-LIBOR 6ヵ月	-0.74080%	-0.00520%

※「米国FF Rate」のみ as of 29 Jul 2019

<株式市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日経平均株価 225種	21,709.31円	+92.51円
米	NYダウ工業株 30種	27,198.02\$	-23.33\$
米	S&P 500種	3,013.18	-7.79
独	独DAX指数	12,147.24	-270.23
英	英FT指数 100種	7,646.77	-39.84
中	上海総合指数	2,952.338	+11.331
伯	ボベスバ指数	102,932.80	-549.80

<主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	今回結果	時刻
日	完全失業率(6月)	2.4%	2.3%	8:30
日	鉱工業生産(前月比、6月速報)	▲1.7%	▲3.6%	8:50
ユ	欧州委員会景況指数(7月)	102.6	102.7	18:00
独	消費者物価指数(CPI、前年比、7月速報)	1.5%	1.7%	21:00
米	個人所得(前月比、6月)	0.4%	0.4%	21:30
米	個人支出(前月比、6月)	0.3%	0.3%	21:30
米	PCEデフレータ(前年比、6月)	1.5%	1.4%	21:30
米	ケース・シラー住宅価格指数(5月)	216.90	209.66	22:00
米	CB消費者信頼感指数(7月)	125.0	135.7	23:00

※「時刻」は東京時間、「市場予想」はBloomberg調査中央値

<債券市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日本国債 2年	-0.208%	-0.003%
日	日本国債 10年	-0.150%	-0.007%
日	日本国債先物 10年	153.78円	+0.01円
米	米国債 2年	1.8459%	-0.0120%
米	米国債 10年	2.0580%	-0.0070%
独	独国債 2年	-0.757%	+0.004%
独	独国債 10年	-0.399%	-0.008%
英	英国債 2年	0.449%	-0.020%
英	英国債 10年	0.634%	-0.020%

(出所)Bloomberg

<商品市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
米	WTI 原油先物	58.36\$	+0.31\$
米	CMX 金先物	1,443.90\$	+2.10\$
米	CRB商品先物指数	178.3438	+0.5445

(出所)Bloomberg

<本日発表予定の主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	前回結果	時刻
中	製造業PMI(7月)	49.6	49.4	10:00
日	住宅着工戸数(6月・万户)	90.0	90.0	14:00
独	小売売上高(前月比、6月)	0.5%	▲1.7%	15:00
ユ	消費者物価指数(前年比、7月速報)	1.1%	1.2%	18:00
ユ	GDP(前年比、2Q速報)	1.0%	1.2%	18:00
米	ADP雇用統計(7月・万人)	15.0	10.2	21:15
米	シカゴ購買部協会景気指数(7月)	51.0	49.7	22:45
米	FOMC金利誘導目標発表	-	-	3:00
米	パウエルFRB議長定例記者会見	-	-	3:30

(出所)Bloomberg

照会先: 三菱UFJ銀行 金融市場部 日系市場営業室

本資料は信頼出来ると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本資料はお客さまへの情報提供のみを目的としたもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。取引に関する決定はお客さまご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。また本資料は当行金融市場部 企画管理グループリサーチライン(グローバルマーケットリサーチ)により実施される調査や同部門の見解を反映するものではありません。

【お知らせ】『Daily Market Report』発行の見直しについて

平素はご高配を賜り誠にありがとうございます。  
 永らくご愛読頂いております『Daily Market Report』発行について、以下の変更を予定しております(変更予定日:2019年9月9日)。  
 今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めて参りますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。  
 【現 状】本邦祝日分(東京市場休場日)もすべて発行  
 【本件後】本邦銀行営業日の前日分(土日等、TKY・LDN・NY市場すべて休場を除く)のみ発行

(ご意見・ご照会先)  
 三菱UFJ銀行 金融市場部 日系市場営業室 堀部 電話:03-6214-4222(受付時間:月~金 9時~17時) email:masahito\_horibe@mufg.jp